

武蔵野

本社 江東
立川 武蔵野

武蔵野支局 〒180-0006

武蔵野市中町 1 の130の1 3F
電話 0422(51)3131
FAX 0422(51)3133
musasino@yomiuri.com

都内版編集室 電話03(3217)1465・1466

江東支局 電話03(3631)6116
立川支局 電話042(523)4477

ホームページ www.yomiuri.co.jp/local/

購読は 0120-4343-81

【広告】読売Palette

【折込チラシ】 03(6272)9027
0120-03-4343
【読売旅行】 03(5550)0666

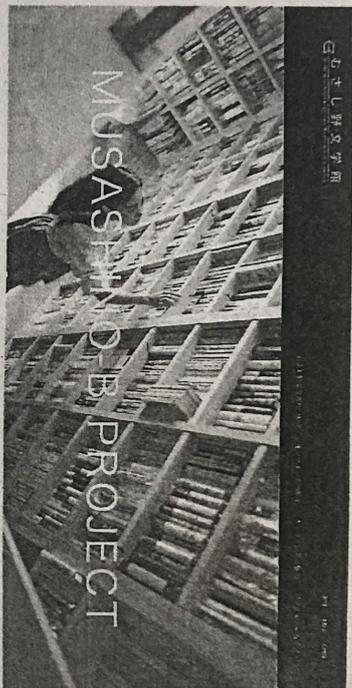
6月18日(木曜日)
旧暦4月27日<赤口>

通日 170
月齢 26.4
(正午)



==東京標準==

あすの暦
日出 4.25
日入 18.59
月出 2.16
月入 16.02
満潮 2.27
干潮 9.17
満潮 15.59
干潮 21.24
(中潮)



公開された「むぎし野文学館」の公式ホームページ

むぎし野文学館 充実HP

オンライン、常設展も

西東京市の武蔵野大武蔵野キャンパス内にある「むぎし野文学館」が、公式ホームページの公開を始めた。同館の館長で、大文学部の土屋忍教授は「文学館内に収まりきらない様々な独自の資料があるので、HPをもつてつ文学館として楽しんでもらいたい」と話している。同館の開館は2018年4月。13年に亡くなった文芸評論家の秋山駿さんから寄贈された蔵書を中心に、武蔵野にゆかりのある文学作品などを収蔵している。HPは、収蔵資料や施設概要など文学館の紹介のほか、新たにオンライン上の常設展と企画展を用意している。常設展では、秋山さんや大河内昭爾さんなどの同大にゆかりの深い文芸評論家

「首都の

知事選

宇都宮氏は、新型コロナウイルス対策のため、都立病院などの独立行政法人化を中止して機能充実を図ることや、カシノを含む統合型リゾートや治療薬ができる見通しなどが、子どもがアトラクションなどの感染対策も実施した段と変わらないう遊園地の光景もあった。分散发給で授業が午前中に終わってから母親と2人で訪れた稲城市の小学4年東ヶ崎雅斗君(10)は「休校

らを取り上げている。著作物の紹介や年譜などのほか、秋山さんについて小説家の黒井千次さんと三田誠広さんが語る動画や、大河内さんの講演を録音した音声がなどがある。企画展では、秋山さんの妻で装丁家として活躍した送子さんの人生を紹介するほか、武蔵野文学賞の受賞作品などを掲載している。HPのURLは「https://www.musashino-bunko.jp/」。同館は、水曜日の午前10時～午後3時開館。同大の学生以外は事前に電子メール(musashino@musashino-bunko.ac.jp)で予約が必要